(桜川市行政評価システム) 記入年月日 令和 4年度 事務事業評価表(令和 3年度 の実績評価) 月 事業区分 事務事業名 真壁運動場管理運営事業 020402000088 新規/継続 継続 事務事業No. 単独/補助 政策体系上の位置付け 単独 090501 所属課 総合計画の施策名 スポーツ振興課 O2O4 生涯スポーツ活動の振興 02 生きがいを育む学びのまちづくり 課長名グループ 策 政策名 04 生涯スポーツ活動の振興 体 施策名 スポーツ振興G 02 ②快適な施設利用の推進 系 手段名 担当者名 財務会計上の位置付け 業期 会計 款 事業 細 一般会計 単年度繰返し (昭和51 年度~) 予算科目 01 10 06 02 06 00 運動場管理事業(真) 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入 法令根拠 桜川市体育施設設置及び管理に関する条例 (Do) 事務事業の現状把握(その1) (1)事務事業の概要 ①事務事業の概要(事務事業の全体像) ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 市民の心身の健全な育成、健康の維持増進及びスポーツ振興を図るための体 施設維持管理、委託契約、利用調整、使用許可申請書の受付、使用許可 育施設として管理運営する事業である。 真壁運動場はソフトボール・軟式野球・グランドゴルフ・サッカー等様々なスポーツで利用されており、幅広い年齢層の方に利用されている。 書の交付施設の維持管理 令和3年8月、夜間照明設備をLEDに切り替えた。 段 (2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

1)手段	로 (1	担当者の活動内容)		④活動指標	(活動量を	を表す指標)		単位	02年		03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
				運動場の貸出日数			В	24	7.00	273.00	308.00	308.00	308.00		
施設維持管理、委託契約、利用調整、使用許可申請書の受付、使用許可書の交付施設					保守点検回数	保守点検回数				6	3.00	63.00	63.00	63.00	63.00
の維持管理、運動場の貸出、利用団体の調整									(0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
										0.00		0.00	0.00	0.00	0.00
2	②対象 (誰、何を対象にしているのか)			⑤対象指標	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)			単位	O2年度 (実績)		03年度 (実績)	O4年度 (計画)	O5年度 (目標)	06年度 (目標)	
					人口(常住人口	人口(常住人口)			人	39,12	2.00	38,422.00	37,852.00	37,282.00	36,712.00
桜川市民									(0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
											0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	③意図 (この事業によって対象をどう変え るのか)			⑥成果指標	⑥成果指標 (対象における意図の達成度 を表す指標)			単位	02年		03年度 (実績)	O4年度 (計画)	O5年度 (目標)	06年度 (目標)	
					利用者延べ人	利用者延べ人数			人	6,08	7.00	6,065.00	20,000.00	1,900.00	1,800.00
			-ツ活動の促進・ のため利用しても							(0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
											0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(3)) 投入量(事業費)の推移 ―		02年度 (実績)		03年度 (実績)	04年 (計画)5年度 (目標)	06年度 (目標)		明間限定 総投入量	
投入量	事業費		国庫支出金 県支出金 地方債 使用料・手数料 その他 一般財源 事業費計(A) 規職員従事人数	千円 千円 千円 千円 千円 千円	29	2 2 5	0 0 63 16,000 35,316 51,379	1		0 0 263 72 5,635 5,970					
	O3年度事業費 実績(千円)									С	4年度事業費	・予算(千円)			
事業費の内訳	14 ፲		照償費 83 馬用費 1,998 投務費 36 委託料 624 使用料及び賃借料 1,676 工事請負費 46,757 京材料費 13					07 報賞費 10 需用費 11 役務費 12 委託料 13 使用料及び賃信 15 原材料費 17 備品購入費		1		256 2,819 41 834 1,679 30 311			
U, (財産購入費 購入費	96 96			F1 270								E 070

51,379

5,970

合

計

計

				(桜川市行政評価システム)									
事務事業名	^全 運動場管理運営事業	事務事業№	20402000088	所属課 スポーツ振興課									
(4) この事務事業を開始した	こきっかけは、いつ頃どんな経緯"	で開始されたのか? 開始時期ある	いは5年前と比べてどう	変わったのか?									
	昭和51年12月から施設の利用な												
(5)この事務事業に対して	图图学(住民)議会 東学前免老	利害関係者)からどんな意見や要	5切が客せられているか?										
トの設置要望がある。	利用者から備品の充実、D・E面の霜柱対策並びに、軟式野球やソフトボール競技などで、ボールが公衆用道路や民地に飛び出さないように防球ネットの影響乗場がある。												
「砂胶色女主がめる。													
【See】 2. 評価の部	*原則は事前評価。												
2. 01 1000	· 200100-9-13301 IEE0	評価項目											
1. ①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に	話びつくか?意図することが結果に結	びついているか?)										
改	運動場の維持管理、貸出で市民が運動場を利用してスポーツを楽しむことによって、結果の「市民がスポーツを安心して行え												
革改におびついている	の「中氏がスポーツを安心して行え」												
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	る環境の唯味」「スポークを乳	そしと成去の追加」に指して、	む機会の増加」に結びつく。										
善②公共関与の妥当性(な	なぜこの事業を市が行わなければなら ⁷	ばならないのか?税金を投入して、達成する目的か?)(法定受託事業はその名称)											
行	市内にある施設を利田できるこ			健康の増進につながり、税金を投入									
妥当である	するのは妥当である。		. ここ ほんし アルノ へいい	ため、ショウにしてのの・ラ、1万里では八									
			, to 0 1 th TE = " T + : :	19/4									
③ 成果の向上余地 (成界	そを向上させる余地はあるか?成果の	見状水準とあるべき水準との差異はない	いい?何か原因で成果同上が	期付でさないのか?)									
向上全地が歩る													
	2710にみり修繕回別が増え(- V 1分りて、 変兀順世で ノリに16倍	可当なたて、珍諾してい	\セッチノ゙ミクク⊘。									
④廃止・休止の成果への影	/響 (事務事業を廃止・休止した場	今の影響の有無とその内容は?)											
有	VERY COLUMN												
効影響有	市民がスポーツを実践する機会	きが失われる。											
性													
⑤類似事業との統廃合・週)可能性がありますか?(市以外の取り	組みも含む))										
(他に手段がある場合)	具体的な手段、事務事業名												
Albeit	***												
余地がない	類似事業がない。												
⑥車業弗 · 人 / () # / ()	 	全できないか?やり方を工夫して延	「水業務車業を削減できた	(.)1)2)									
	(地 (成木と下) 9 に事業員と問題	できないが、そう方を主人して産	一、未切学来で別場でであ	.01/5 :)									
率削減余地がない	施設の経年劣化による修繕費な	・ 保守点検委託料などの維持管理費	に関して削減は困難であ	බ									
性													
公 ⑦ 受益機会・費用負担の	適正化余地 (事業の内容が一部の	受益者に偏っていて不公平ではないか?	受益者負担が公平・公正に	なっているか?)									
<u> </u>													
性と公正・公平である	受益者負担の原則に基づさ、原	^{使用料を徴収しているので、公平性}	が確保されている。										
【Plan】 3. 評価結果の総	」 括と今後の方向性(次年度計画と												
(1) 1次評価者としての		-) ティングはア - (2) 全体総括(振り返り) 反省占)										
(T) Total made of Co.				をつけた修繕計画をたて、修繕して									
①目的妥当性 ■ 適切	□ 見直し余地あり	いく必要がある。	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,										
②有効性 □ 適切	□ 見直し余地あり												
③効率性 ■ 適り													
④公平性 ■ 適切	□ 見直し余地あり												
(2) 全然のませるその**													
(3) 今後の事業の方向性		(海粉回答司)		(4)改革・改善による期待成果									
□ 終了 ■ 継続	■ 改革改善を行う	(複数回答可) □ 目的の再設定 □	効率性の改善	(終了・廃止・休止の場合は記入不要)									
では必然 ■■ しょうい □	■ 以手以古で11 J	■ 有効性の改善□		コスト									
□ 廃止 □ 休止	□ 現状維持	□ 統廃合ができる □											
			·	向									
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁) とその解決策													
_ : : : _ : _ : _ : _ : _ : _ : _	をLEDに更新した。市民が使い	やすい運動施設であることを広報し	し、利用者の増進を進め	成維									
る必要がある。				米 15									
(6)事務事業優先度評価結													
													成果優先度評価結果
	革改善に向けての指摘事項												
【Check】 4. 確認及び改	十以口に同じての月間子祭		あ (理集証価により (C、D判定及び確認が必要な場合)									
【Check】 4. 確認及び改 (1) 課長評価	- 中以日に同じての旧間事故	(2) 部長確認及び評価		、 し刊に及り追加が必安は場合)									
	- 中欧日に同りての別間学祭		画 (森及計画にみり、)	ス し刊に及り唯調が必要は場合/									
(1) 課長評価		確認欄		ン、レサルに/XU VERINA/J:必要は場合)									